

緑陽台認定こども園園長だより

令和3年10月12日

緑陽台認定こども園

No.13

大きなニンジンができました！



9月28日(火)年少さんが育ててきたニンジンの収穫を行いました。6月8日に年少さんみんなで小さな小さな種をまいたニンジンです。芽が出るのをみんなで心待ちにし、葉っぱが大きくなる様子を何度も何度も確認していました。いよいよ収穫の日、人参の抜き方をゆりか先生に教えてもらって、二人一組になってニンジンを抜きました。二人で力を合わせても、なかなか抜けなくて「よしよ！よしよ！」と掛け声もかけ合いながら抜いていましたよ。収穫したニンジンはどれも大きく立派でした☆土をほろって、葉っぱを取って、ニンジンをみんなで給食室まで運んでくれました。「給食に使ってください。」と給食さんに渡すと、給食さんも「こんなに立派なニンジンが採れたんだね～」と驚いていましたよ。年少さんのニンジンは、10月4日～6日の給食やおやつでおいしくいただきました。特に5日のおよつ「ニンジン蒸しケーキ」は子どもたちに大人気でした。

お店屋さんごっこ

9月27日と29日の二日間、そう組さんのお店屋さんオープンしました。そう組

さんはこの日に向けて、「何か楽しいことをしたいね。」「どんなお店にしようか。」「お店屋さんってどんな声掛けするのかな？」など何度も話し合いを重ねていました。両日とも『たこ焼き屋さん』『チョコバナナ・りんご飴屋さん』『ドーナツ屋さん』『かき氷屋さん』『ラーメン屋さん』『お寿司屋さん』がオープンし、27日は年少さんが、29日は年中さんがお客さんになりました。お店さんは衣装やエプロンを身に着けていて、まるで本物の店員さんのようでしたよ。「いらっしゃいませ」「甘くておいしいよ。」など元気な呼び込みの声も聞こえていました。

年中・少さんをお客さんにお迎えするために、お店の品物もたくさん作って準備してくれていました。後からそう組さんに聞いた話では、りんご飴は100個作ったのだそうです!!きっとその他の品物も同じくらいたくさん準備してくれたのだと思います。そう組さん、ご苦労様。ありがとう。

年中・少さんのお客さんがお買い物を終えた後、そう組さんもお客さんとお店屋さんに分かれて、自分たちでもお店屋さんごっこを楽しみました。自分たちで考えて準備して作り上げてきたことが、みんなに喜んでもらった、楽しんでもらった、という素敵な経験をすることができたそう組さん。集団生活ならではの成長につながってくれることと思います。



園開放

10月5日(火)10月の園開放を行いました。この日は5組の親子さんが参加してくれましたよ。おままごとやボールで自由遊びをした後は、みんなでお片付けをして、朝の歌をで歌ったり、お名前を呼ばれて元気いっぱいにお返事をしたり、こども園のお兄さんお姉さんの朝の会と同じように過ごしました。そしておうちの方と一緒にブドウの制作を楽しみましたよ。



【園開放の様子】



【うさぎ組避難の様子】

避難訓練

10月1日(金)火災の避難訓練を行いました。2歳児クラスのうさぎ組さんは、9月よりお遊戯場では上靴をはいています。うさぎ組さんは今回初めて上靴のまま外へ避難となりました。初めてなので、ベルが鳴る前にクラスの先生から避難訓練についてお話を聞いて、先生と一緒に上靴のまま外に逃げることも教えてもらっていたうさぎ組さん。ベルが鳴っても泣かずに、上靴のまま外へ避難できていました。頑張りました☆

☆特色ある教育☆(動物ふれあい・食育・泥だんご)

緑陽台認定こども園では「特色ある教育」として英語や食育や命を学ぶ教育を取り入れています。年長児が「命を学ぶ学習(動物ふれあい教室)」と「食育活動」を行ないました。また、7月に年長さんが作った「泥だんご」の展示会が音更町図書館で行われており、年長さんが見学に行きました。

動物ふれあい教室

10月6日(水)年長児が帯広動物園へ行き「動物ふれあい教室」を行いました。飼育員さんがモルモットの生態について教えてくれて、心音を聞く機会を使ってモルモットの心臓の音も聞かせてくれました。小さい動物は心臓の音が早いということを体験して学ぶことができました。二人一組で一匹ずつのモルモットを膝にのせて、実際に触ったり、なでたりすると、「耳が小さいね」「体が柔らかい♥」「(心臓が)ドキドキ動いている!」と気が付くことも多く、身をもって『命』の存在に気づき、『命』の大切さについて学ぶ貴重な体験となりました。



食育(1回目)

10月7日(木)まつもと薬局から管理栄養士の小林さんに来ていただき、年長児の食育活動を行いました。緊急事態宣言などにより、今年度初めての食育活動とった今回は、食事の基礎となる3色の食品群について、ゲームを取り入れながら楽しく教えていただきました。子どもたちは普段自分達が食べている食べ物が、自分の体の中でどのような栄養になっているのかということを楽しく学ぶことができました。早速この日の給食では、メニューに使われている食材をみて「ピーマンは緑だね」「ご飯は黄色!」と、食育で教えていただいたことが話題となっていましたよ。



泥だんご展見学

10月8日(金)年長児がバスに乗って音更町図書館へ「泥だんご展」の見学に行きました。「泥だんご展」には葵学園系列の6園の年長児が作った泥だんごが約210個展示されています。たくさんの泥だんごが並ぶ様子に驚いた表情のぞう組のお友だちでしたが、自分の作った泥だんごを見つけると「あった!」と喜んでいました。各園の泥だんご作りの様子も写真で掲示されており、それぞれ違う園ですが、離れた場所でも同じ活動をしていて、出来あがった作品が同じ場所に一緒に展示されるということで、系列園として仲間意識を感じることができました。葵学園泥だんご展は音更町図書館で10月15日(金)16:00まで開催しています。



令和4年度新入園児募集について

認定こども園の新入園児の申し込みは、保育園機能で入園の2号・3号認定と幼稚園機能で入園の1号認定で受付の時期や方法が異なります。

- ☆ 保育園機能：2号認定(3~5歳児)・3号認定(0~2歳児)の入園申込受付は、音更町役場子ども福祉課子育て支援係でおこないます。入園申込書は10月11日(月)より音更町役場または対象施設で配布しています。入園申込受付期間は10月27日(水)~11月9日(火)です。詳しくは広報おとふけ10月号に掲載されていますので、ご確認ください。
- ☆ 幼稚園機能：1号認定(3~5歳)の入園申込は、緑陽台認定こども園でおこないます。入園申込書は9月1日より緑陽台認定こども園で配布しています。入園申込受付は11月1日(月)9時より開始します。入園申込者が多数の場合は9:30以降抽選を行います。1号認定の申し込みについてのお問い合わせや、園見学については緑陽台認定こども園へお問い合わせください。

1号認定・2号認定・3号認定の募集人数は、決定しましたら「広報おとふけ」「緑陽台認定こども園HP」でお知らせする予定です。